

# 2010年8月25日 市町村アカデミー 講演アンケート

相手に分かりやすく表現するには、大変な技術がいると痛感した。日常の業務にも役立てたい。

自分が理解するためにも非常に有効であることを再認識できました。

今回の講義だけで終わることなく、常にそういった意識を持って図解表現を続けていき、今後の業務に役立てていきたい。と思う。

これから仕事をやる上で、少しずつ図解というのを意識してやっていきたい。

「日本の社会はマネとパクリである。日本人は考える力が欠如している」大変な衝撃を受けたと同時に納得をしてしまいました。

自分の理解度を測るツールとして使うことができるというのは新しい発見でした。

物事について構造と関係が一度で理解出来るという手法には驚きとともに、とても納得させられました。

基本的な職務についても、中途半端に物事を片付けていることを客観的に思い知らされた気がする。

自分自身がその表すことに対する理解度を高めることが必要であり、結果的に作成する過程で自分自身がより理解できることが分かった。

「図解」は文章で書くより納得させることができます。

自分の中に受け入れる道具にだけでなく、発信するとき、先のことまで考えて対応していける考え方をもちたいと思う。

改めて自分の業務を見直すいい機会になりました。

大変面白く難しかったです。

目からウロコです。

いろんな表現方法があることに気づいた。

箇条書きよりも、図解の方がわかりやすいということがよく分かりました。図解の方が論理的思考が身につくとのことなので、今後は意識的に活用したい

図解は、説明を行いやすく、説明をきいても理解しやすい。研修の成果を取り入れて、対応出来ればと思う。

周囲との関係性を、他の人達から吸収することができた。

面白い発想だと思った。

机上に完成形の図をはっておくと意識付けになると思う。

今後職場でも活用していきたいと思う。

住民に分かりやすく説明するには図解表現の技術が手法のひとつであることが学べました。

図解が全てを伝えるというメッセージが良く伝わってきた。

図解の持つ、説得力・理解力を認識することが出来た。

市職員の目的はどの部署にいても「市民サービス」であることが分かった。今後の仕事に図解出来るだけ取り入れたい。

何かの制度を理解しようとする際は、図解を作ってみようと思います。そうすることにより理解が深まるのではと感じました。

業務に活かせるよう精進したいと思います。

今まで意識してこなかった「図で示す」ということの重要性を知ることができた。

図解表現という講義はこれまで全く受けたことのない内容で非常に新鮮な気持ちで取り組む

演習で他人の描いた図を見たり、自分の描いた図に対する意見を聞いたりと、自分に足りない部分も見えた。

文章を並べて「ごまかし」していることがある。自分の頭の中を整理する上でも

討議により皆の考え方が異なり、気づかされた。

非常に楽しい講義で最後に役立つ内容だった。

今回の講義により学んだ「図解」を利用するだけでなく、分かりやすい説明も考慮に入れ今後の事務に活かして行きたい。

今後の業務にも図を取り入れ、課題や問題に向き合っていきたい。

非常に楽しい講義だった。市民に「納得」させられる説明を心がけ、大きく全体をそして長期的な視野に立った公務員を目指していきたい。